独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

さきがけ

さきがけ2領域　公開合同シンポジウム　2010 東京

「代謝と機能制御」

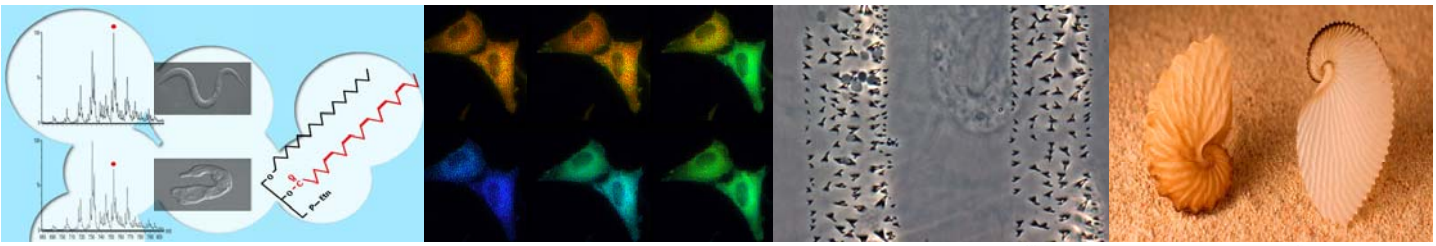
12月13日（月）第3回研究報告会

10:00	開会にあたって　西島　正弘（研究総括）
10:10	老化シグナルにより制御される代謝ネットワークの解明 （千葉大学　南野　徹）
10:35	癌浸潤転移における細胞膜脂質代謝及びドメイン構造の機能解析（国立がん研究センター　山口　英樹）
11:00	細胞の極性形成に関わる膜ドメインの形成・維持機構の解明（京都大学　池ノ内　順一）
11:25	オルガネラのpHによるタンパク質輸送の制御 （大阪大学　前田　裕輔）
12:50	特別講演 細胞内リサイクルシステム―新陳代謝の科学― （東京都臨床医学総合研究所　田中　啓二　所長代行）
13:30	細胞内の蛋白質代謝を管理するストレス応答機構の解明 （科学技術振興機構　岩脇　隆夫）
13:55	新規蛋白質NMLによるATP代謝制御ネットワークの解明 （筑波大学　村山　明子）
14:20	蛍光ATPプローブを用いたATP代謝の解析 （科学技術振興機構　今村　博臣）
15:05	オーキシン調節による植物の成長制御機構の解明 （新潟大学　酒井　達也）
15:30	ブラシノステロイド情報伝達による発生と自然免疫制御の分子機構（理化学研究所　中野　雄司）
15:55	「骨代謝」における破骨細胞の細胞融合と代謝制御 （慶應義塾大学　宮本　健史）
16:20	代謝-RNA講演　機能性RNAによる代謝調節の分子基盤の解析（東北大学　稲田　利文）
16:50	結びの挨拶　1 西島　正弘（研究総括） 2 科学技術振興機構

「RNAと生体機能」

12月14日（火）第2回研究報告会

10:00	開会にあたって　野本　明男（研究総括）
10:10	生体のmRNA監視機構の解明とその応用 （横浜市立大学　山下　暁朗）
10:35	リボソームRNAの品質を保証するしくみ （京都大学　北畠　真）
11:00	細胞は細胞質の機能性RNAの品質をどのように保っているか（名古屋大学　吉久　徹）
11:25	招請講演　構造生物学に基づくtRNAの転写後修飾メカニズムの分子基盤解明 （産業技術総合研究所　沼田　倫征）
13:00	特別講演 RNA修飾が関与する生命現象へのアプローチ （東京大学　鈴木　勉　教授）
14:00	植物のRNA干渉導入のしくみ （農業生物資源研究所　吉川　学）
14:25	タンパク質とRNAの共同作業による染色体機能の制御 （筑波大学　奥脇　暢）
14:50	RNA干渉に必須の2本鎖RNAを造る合成酵素をヒトで発見 （国立がん研究センター　増富　健吉）
15:35	細胞内で持続的に高発現し、且つ除去も可能なRNAゲノムの開発と応用（科学技術振興機構　西村　健）
16:00	細胞がウイルス感染（非自己RNA）を認識するしくみ （千葉大学　米山　光俊）
16:25	核酸の鋳型をもちいないでRNAを合成するしくみ （産業技術総合研究所　富田　耕造）
16:50	結びの挨拶　科学技術振興機構



会　場：東京大学弥生講堂・一条ホール（東京都文京区弥生1－1－1）
参加費：無料　交流会は 2500円（12月13日 17:30）
お申し込みは下記の領域ホームページからお願いします。
「代謝と機能制御」http://www.metabolism.jst.go.jp/sympo/index.html
「RNAと生体機能」http://www.rna.jst.go.jp/sympo/index.html
主　催：独立行政法人 科学技術振興機構

独立行政法人 科学技術振興機構 Japan Science and Technology Agency

さきがけ

さきがけ2領域　公開合同シンポジウム　2010 東京

12月13日 (月)
「代謝と機能制御」
第3回研究報告会　ー東京大学弥生講堂・一条ホールー

10:00　開会にあたって　西島　正弘（研究総括）

セッション1
座長：木下　タロウ（大阪大学 教授）

10:10　老化シグナルにより制御される代謝ネットワークの解明（千葉大学　南野　徹）

10:35　癌浸潤転移における細胞膜脂質代謝及びドメイン構造の機能解析（国立がん研究センター　山口　英樹）

11:00　細胞の極性形成に関わる膜ドメインの形成・維持機構の解明（京都大学　池ノ内　順一）

11:25　オルガネラのpHによるタンパク質輸送の制御（大阪大学　前田　裕輔）

昼食

セッション2
座長：寒川　賢治（国立循環器病研究センター研究所 所長）

12:50　特別講演
細胞内リサイクルシステムー新陳代謝の科学ー
（東京都臨床医学総合研究所 田中 啓二 所長代行）

13:30　細胞内の蛋白質代謝を管理するストレス応答機構の解明（科学技術振興機構　岩脇　隆夫）

13:55　新規蛋白質NMLによるATP代謝制御ネットワークの解明（筑波大学　村山　明子）

14:20　蛍光ATPプローブを用いたATP代謝の解析（科学技術振興機構　今村　博臣）

休憩

セッション3
座長：鈴木　明身（東海大学 教授）

15:05　オーキシン調節による植物の成長制御機構の解明（新潟大学　酒井　達也）

15:30　ブラシノステロイド情報伝達による発生と自然免疫制御の分子機構（理化学研究所　中野　雄司）

15:55　「骨代謝」における破骨細胞の細胞融合と代謝制御（慶應義塾大学　宮本　健史）

16:20　代謝-RNA講演　機能性RNAによる代謝調節の分子基盤の解析（東北大学　稲田　利文）

16:50　結びの挨拶　1 西島　正弘（研究総括）　2 科学技術振興機構

17:30　交流会

12月14日 (火)
「RNAと生体機能」
第2回研究報告会

10:00　開会にあたって　野本　明男（研究総括）

テーマ1「RNAの品質」
座長：永田　恭介（筑波大学 教授）

10:10　生体のmRNA監視機構の解明とその応用（横浜市立大学　山下　暁朗）

10:35　リボソームRNAの品質を保証するしくみ（京都大学　北畠　真）

11:00　細胞は細胞質の機能性RNAの品質をどのように保っているか（名古屋大学　吉久　徹）

11:25　招請講演　構造生物学に基づくtRNAの転写後修飾メカニズムの分子基盤解明（産業技術総合研究所　沼田　倫征）

昼食

13:00　特別講演　座長：野本　明男（研究総括）
RNA修飾が関与する生命現象へのアプローチ（東京大学　鈴木　勉　教授）

テーマ2「RNAの機能発現」
座長：松藤　千弥（東京慈恵会医科大学 教授）

14:00　植物のRNA干渉導入のしくみ（農業生物資源研究所　吉川　学）

14:25　タンパク質とRNAの共同作業による染色体機能の制御（筑波大学　奥脇　暢）

14:50　RNA干渉に必須の2本鎖RNAを造る合成酵素をヒトで発見（国立がん研究センター　増富　健吉）

休憩

テーマ3「RNA・ウイルス研究の展開」
座長：伊庭　英夫（東京大学医科学研究所 教授）

15:35　細胞内で持続的に高発現し、且つ除去も可能なRNAゲノムの開発と応用（科学技術振興機構　西村　健）

16:00　細胞がウイルス感染（非自己RNA）を認識するしくみ（千葉大学　米山　光俊）

16:25　核酸の鋳型をもちいないでRNAを合成するしくみ（産業技術総合研究所　富田　耕造）

16:50　結びの挨拶　科学技術振興機構